

SEO対策って何？

Search
Engine
Optimization

➡ 検索エンジン最適化

ブログ 稼ぎ方 🔍



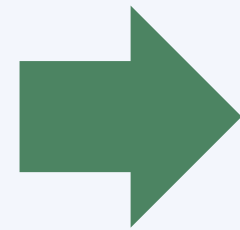
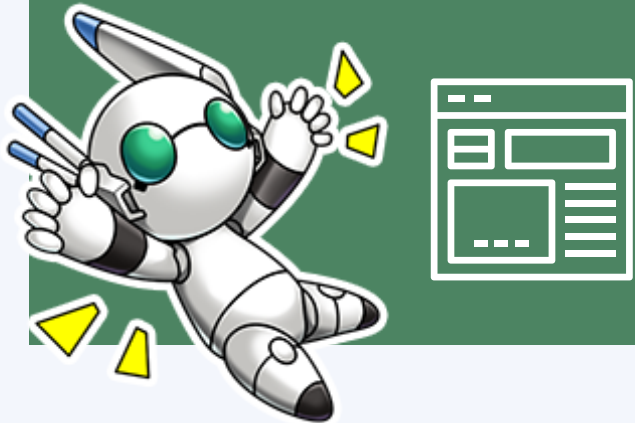
SEO対策とは
検索の上位表示を
目指す施策のこと



検索順位が決まる仕組み

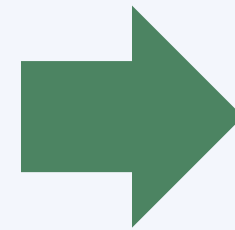
クローラー

ロボットが
記事を見つける



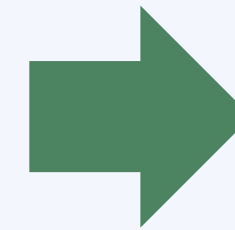
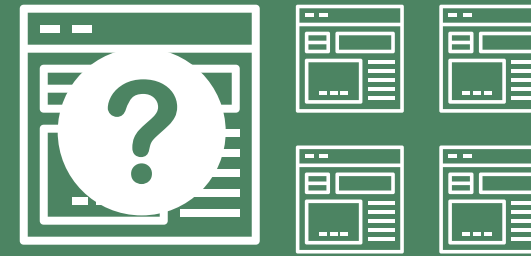
インデックス

データベースに
記事を運ぶ



アルゴリズム

ページを
評価する



ランキング

検索順位が
決定される



評価基準



コンテンツの質
キーワードとの関連性
記事の更新頻度
サイトの信頼性 など...



SEOと広告での集客比較

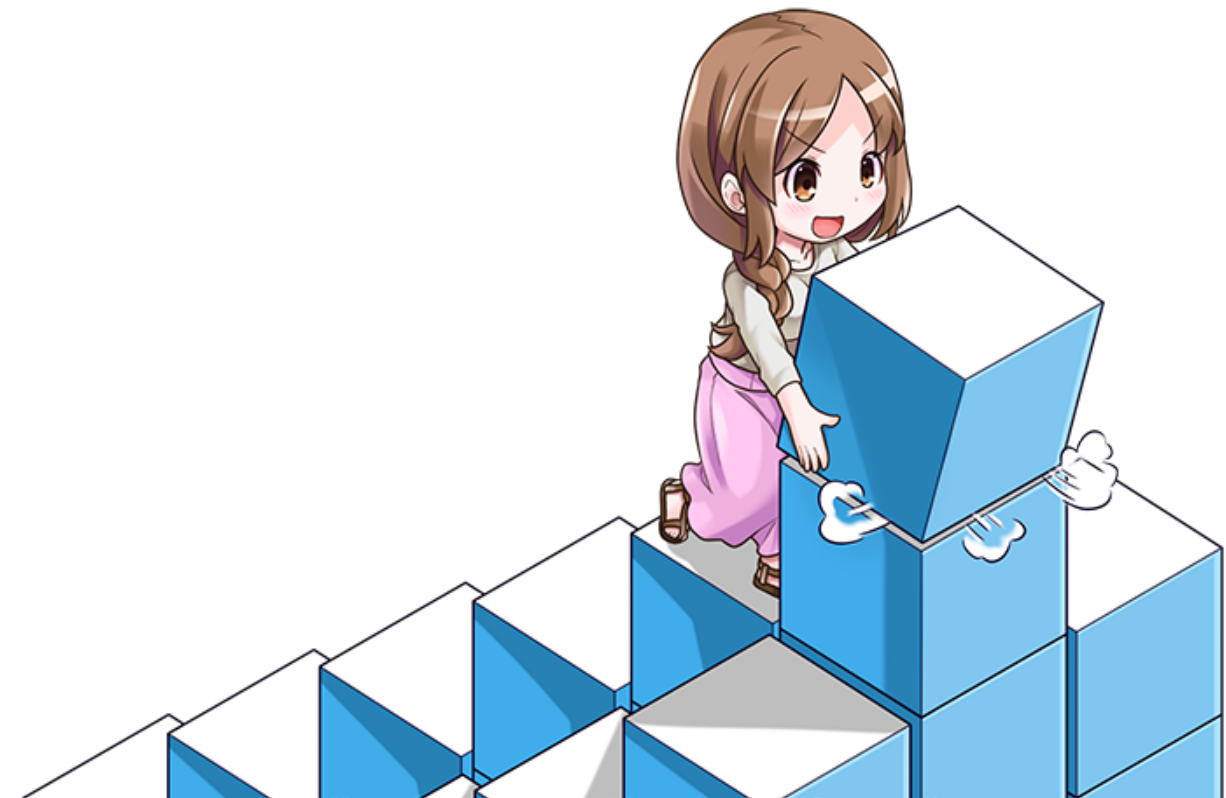
広告

即日表示できるが
赤字リスクあり…



SEO対策

時間/労力はかかるが
利益率の面で最強



SEOでの集客におけるメリット

広告費がかからず**費用対効果が高い**

継続的な集客効果を期待できる

ブランドイメージがアップする



SEOでの集客におけるデメリット

効果が出るまで**時間がかかる**

上手く**上位表示できない可能性が高い**

外注作業を依頼する場合**お金がかかる**



YMYL(Your Money or Your Life)は難しい！

ユーザーのお金や人生に影響を与える可能性のある内容は
信頼性がないと上位表示は難しい…

医療系



金融系



ニュース



決済関連



他にも様々な分野で存在…

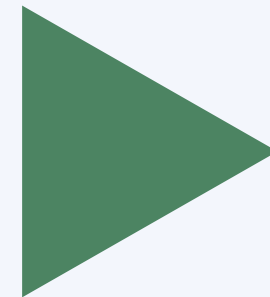
E-E-A-Tを意識する

Experience(経験)

Expertise(専門性)

Authoritativeness(权威性)

Trustworthiness(信頼性)



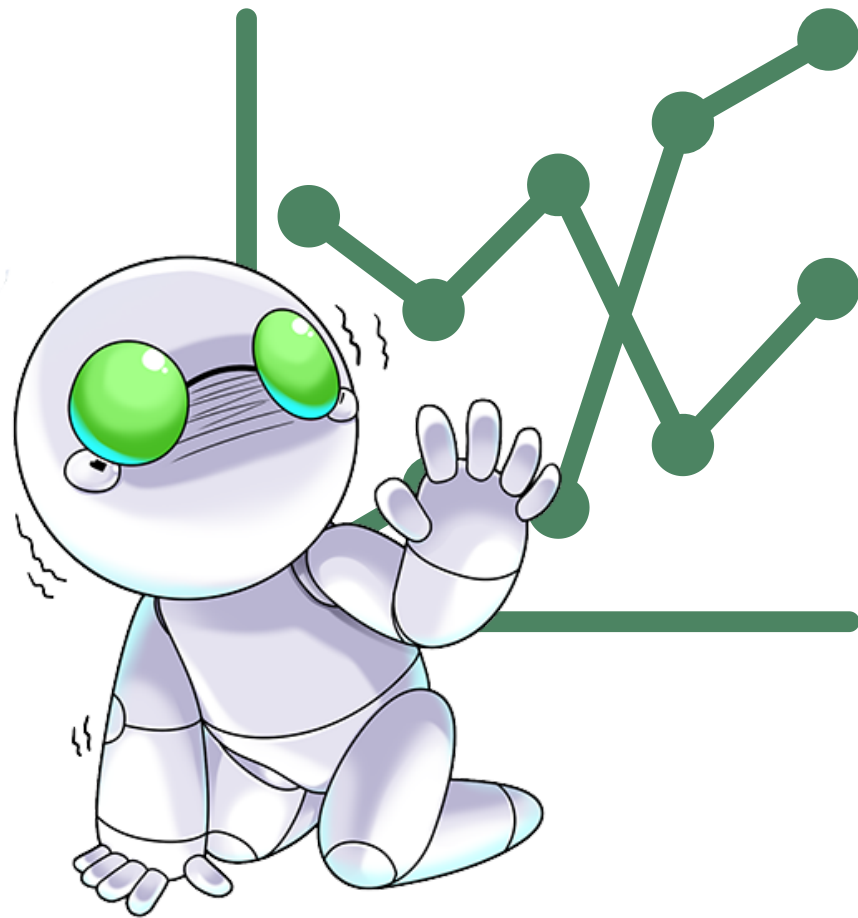
これらが優れていると
信頼できる記事として
評価される



検索順位の変動要因

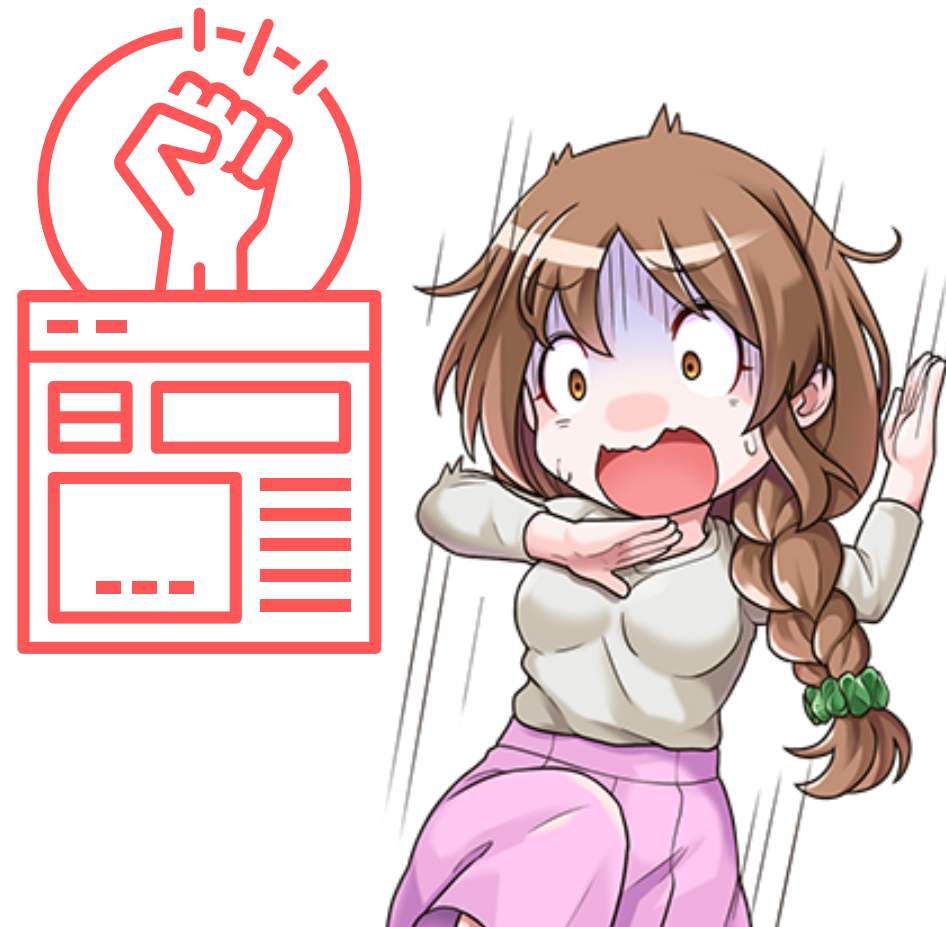
Google

アルゴリズム変動



外的要因

別サイトのDPや
被リンク数など



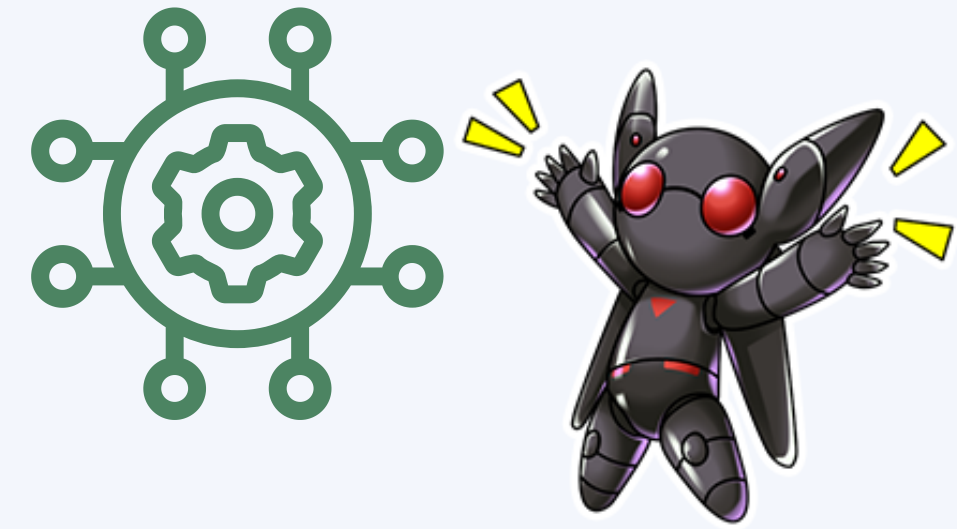
内部要因

E-E-A-Tの充実度や
記事クオリティなど

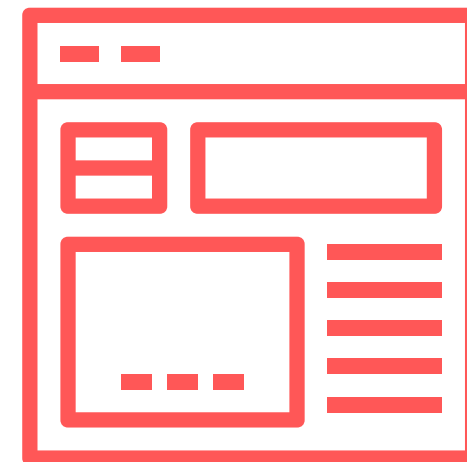


Googleのコアアップデートとは？

検索結果の品質を向上させるために行われる
Googleの検索アルゴリズムの変更のこと



良くも悪くも売上に大きな影響を与えるので
アップデートの影響で撤退するサイトも多い...



SEO対策の考え方

ドメインパワーを上げる



読者の滞在時間を伸ばす



ラストクリックを目指す
(再検索させないようにする)



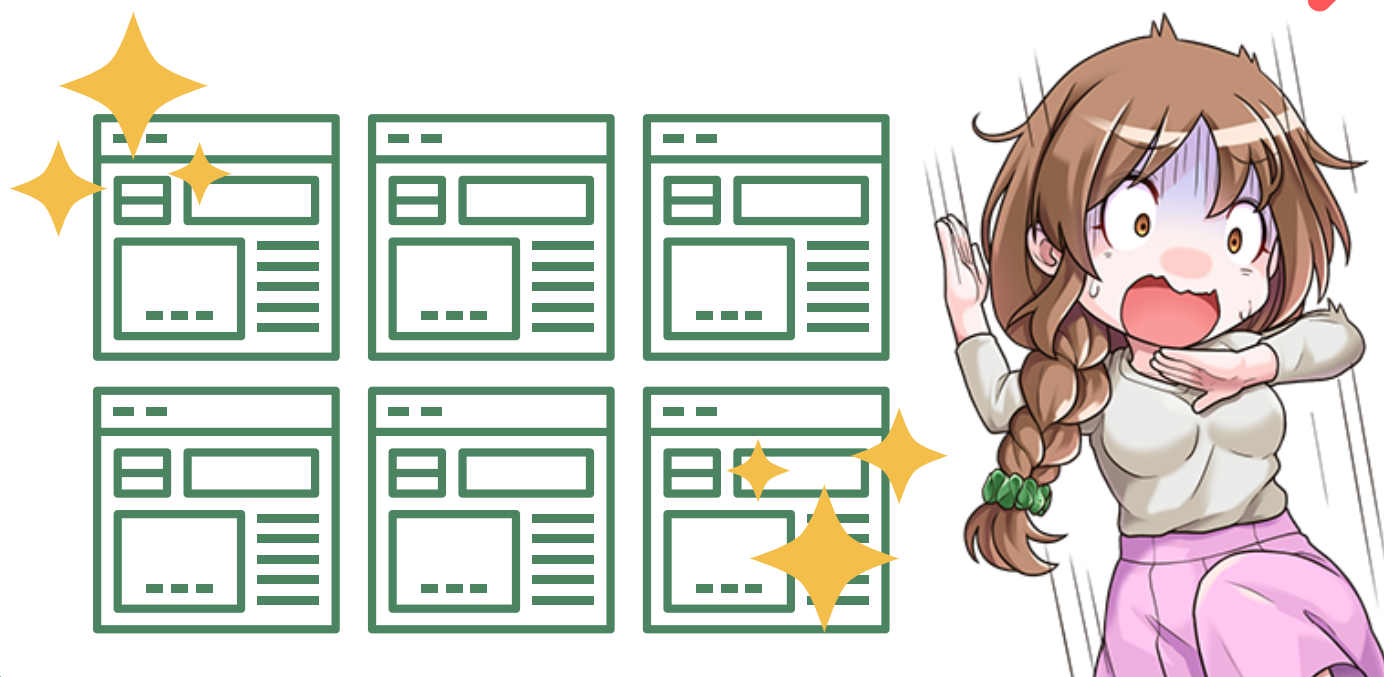
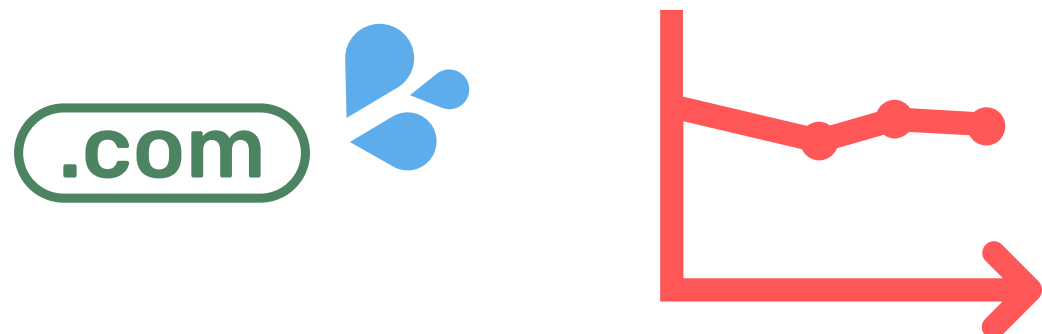
ドメインパワー を上げる

DP…ドメインパワー

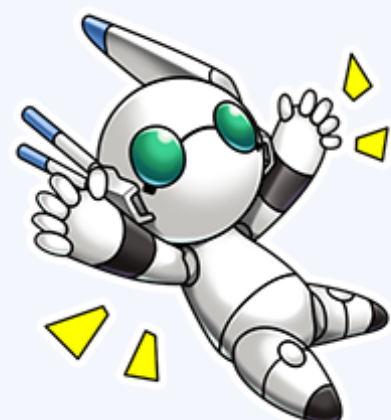
DPは明確に検索順位へ影響を与える要素であり
実務上SEO対策では最も重要な項目



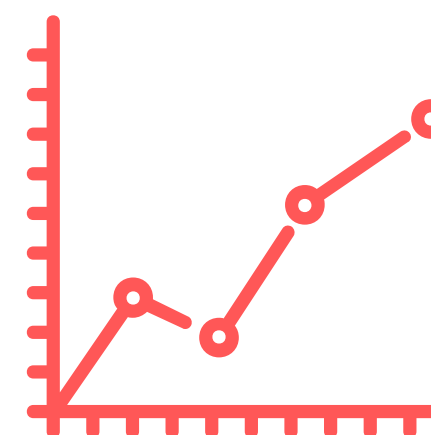
記事は**高品質**だがDPが低い



SEO評価



記事は**中品質**だがDPが高い



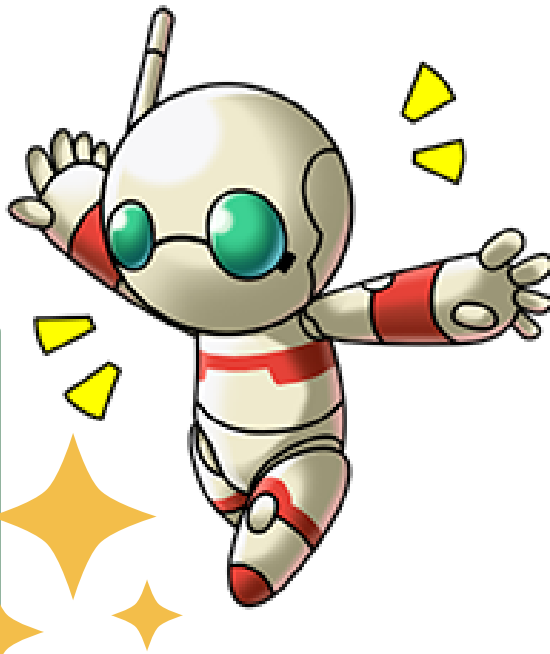
中古ドメイン
サブディレクトリなど…



ユーザーの滞在時間を延ばす



高品質な記事



記事の質が高い

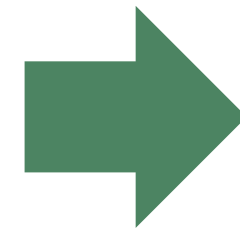
滞在時間が長くなる

ドメインの評価UP



ラストクリック/検索画面に戻せない(再検索させない)

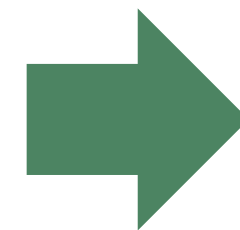
ユーザーは記事に満足したら
ブラウザを閉じる



評価UP



記事の内容が不満であれば
再検索を行ってしまう

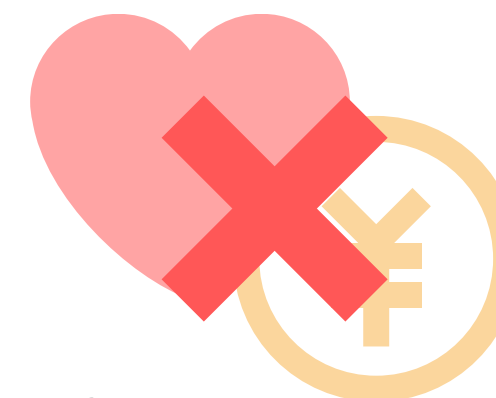


評価DOWN



SEO対策を前提としたサイトの方向性

YMYLを避けてジャンルを選ぶ



ジャンルを絞ったサイトを作る



スマホからの見やすさを優先する



YMYLジャンルを避ける

しかしYMYLはアフィリエイト報酬が高いため
できれば積極的に狙いたい…！



やるなら医療系以外から！

ライバルがとても強く
勝つことは難しいので
初心者には不向き…



ジャンルをしばった専門サイト

ジャンルを絞る



専門性が上がる

被リンク獲得
ASPの審査に通りやすい
特別単価の交渉に繋がる



SEOで評価され
検索順位UP



スマホでの見やすさを優先すべし！

記事を見るユーザーの
80%はスマホから閲覧している



記事ができれば
スマホで確認



記事の施策

1記事1キーワードを徹底して記事を書こう

ブログ 稼ぎ方 

タイトルは記事の命とも言えるほど重要！

〇〇〇XXXX… 

リード文でユーザーの気持ちを盛り上げよう



1記事1キーワードを徹底する

記事の内容に一貫性が出るため
結果的にユーザーからの満足度が向上する



1キーワードのメリットは多数

SEO的にも強くなり 上位表示が狙えるようになる

記事の効率的な執筆が行えるようになる



感情を揺さぶるクリック率が高いタイトルを作る

タイトルは記事の命とも言えるほど重要な項目である！



検索画面の表示を考え32文字以内で作成する



タイトル先頭(左側)にキーワードを入れる

〇〇〇XXXX…

感情を揺さぶる言葉や括弧【】を活用する



リード文(導入文)で読みたいと思わせて 完読率を上げる

ユーザーの疑問や悩みに寄り添い
より良い未来を得られるイメージを提供



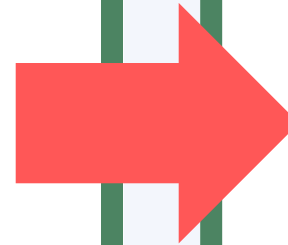
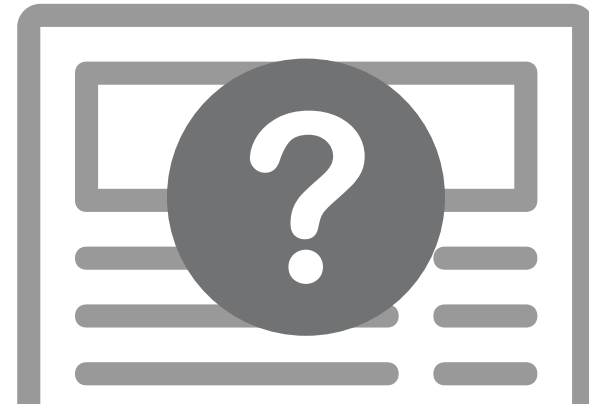
読むモチベーションが上がることで
記事を読み込んでくれるようになる！



リード文はChatGPT/Bard/Bingで作って
後から内容を改善するのがオススメ！

悩みや疑問に全て答え 良い未来になることをイメージさせる

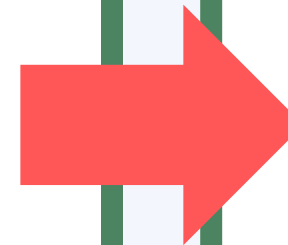
悩みや疑問に関する内容しか
記事の中で書いていない



解決策が分からず
ユーザーが行動を起こせない…



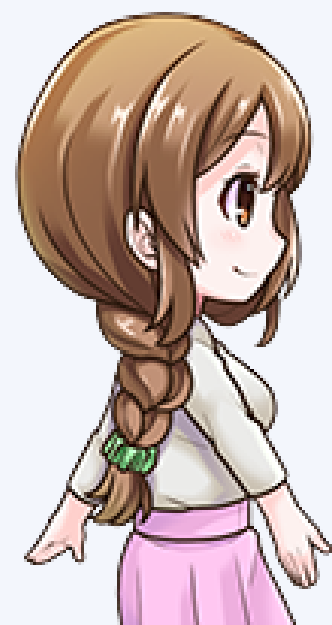
具体的な手順や流れまで
しっかり記載してあげる



ユーザーが行動しやすくなる



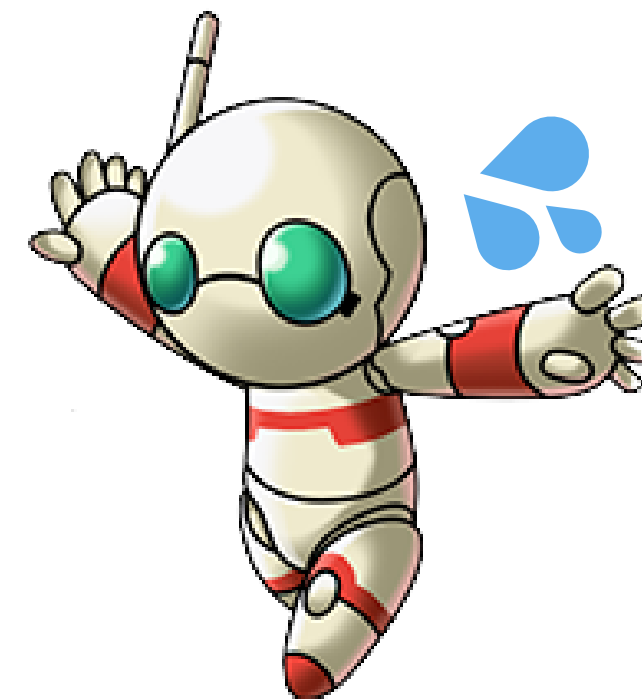
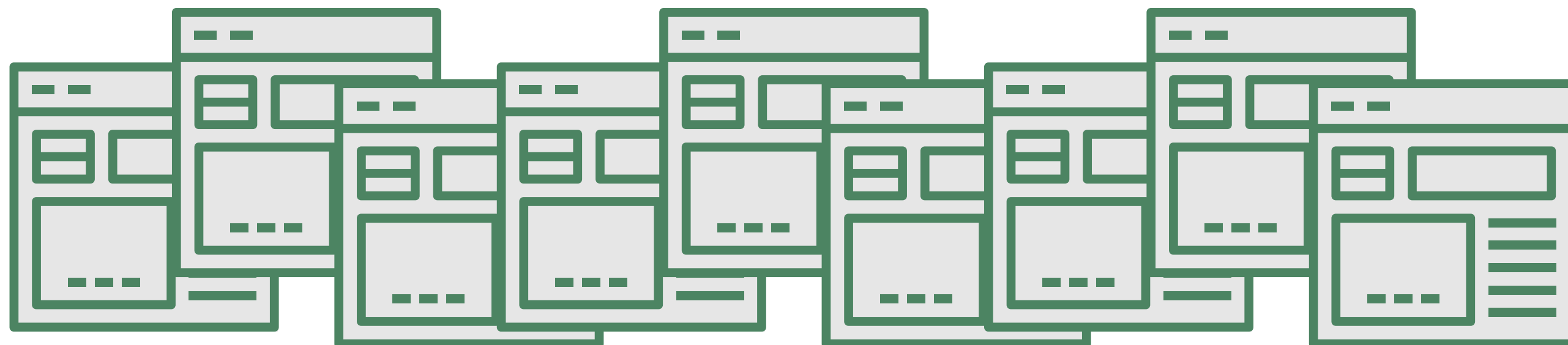
記事のURL階層を深くし過ぎない



トップページから2クリック以内で
目的のページへ行けるようにする



クローラーがサイトを回りにくくなるため
階層を深くし過ぎるとSEO的にデメリットになる…



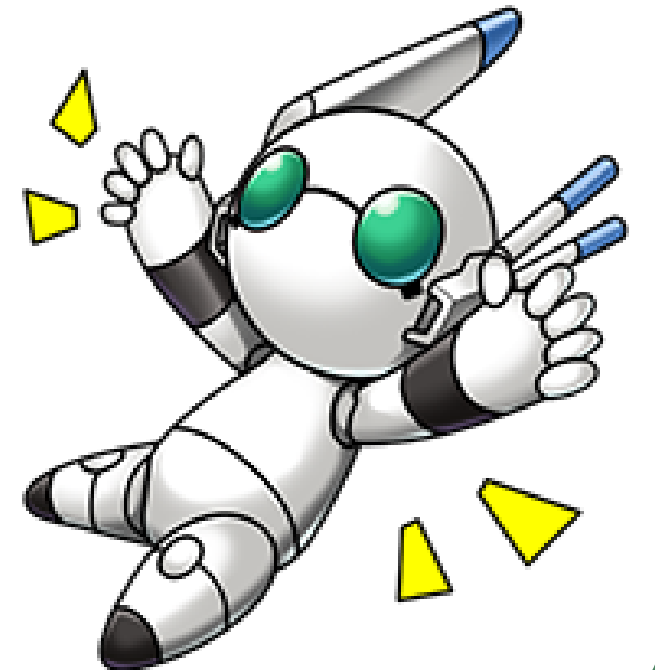
サーチコンソールでindex登録申請をする



新規記事やリライトされた記事は
すぐには検索に反映されない…



index登録申請をすると
優先的にクロールしてもらえる



関連記事を内部リンクでつなげる

関連ある記事を内部リンクでつなぐと
ユーザーからもSEO的にも評価UPに！



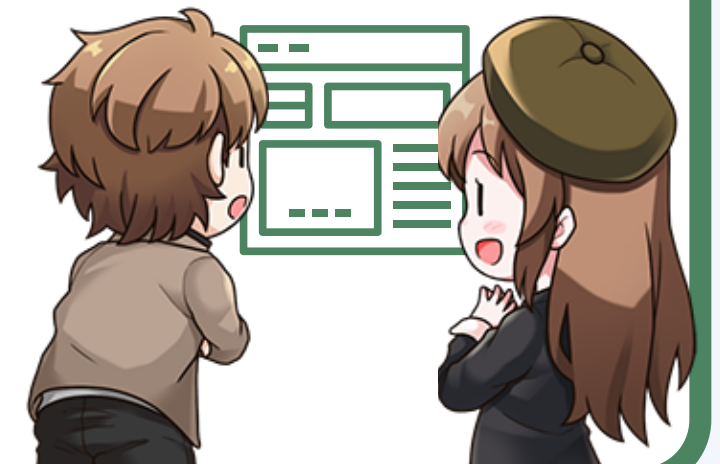
関連記事を
内部リンクで繋げる



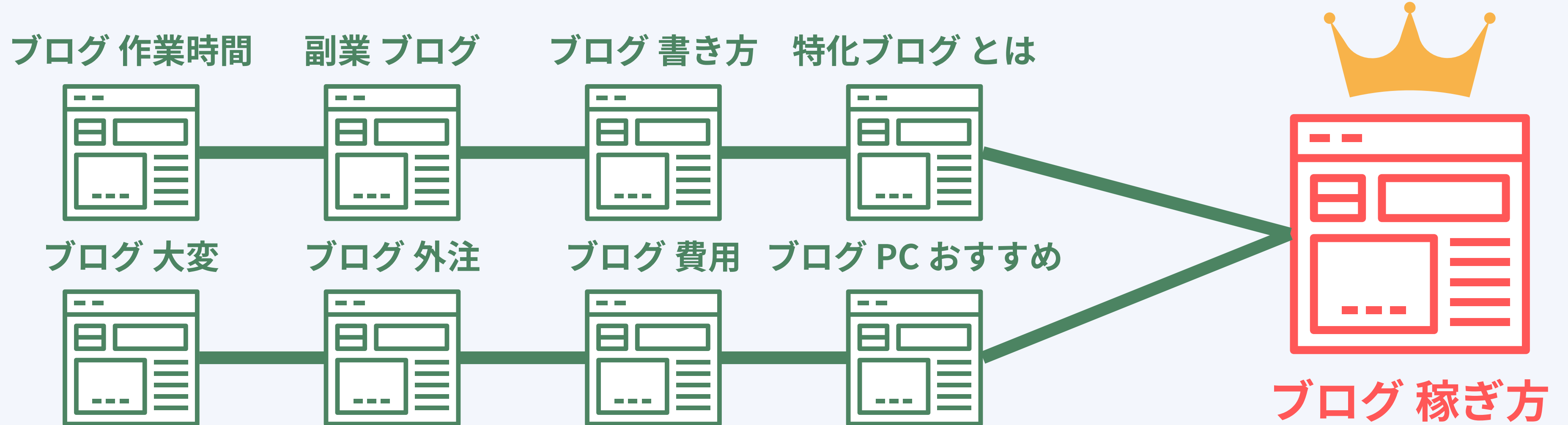
ユーザーがサイト内を回遊し
滞在時間UP/ラストクリックへ繋がる



記事の内容がコンパクトになり
読者の満足度が上がる



上位表示させたい記事に内部リンクを集中させる



内部リンクを集中させると重要な記事と判断され
Googleの評価UPに繋がり上位表示されやすくなる